

三重県における博物館整備にかかる経緯

	整備にかかる経緯	その他の動き
S28年6月	三重県立博物館 開館	
S57年9月		三重県立美術館 開館
S61年2月	三重県文化審議会「三重県における博物館構想」答申	
H1年10月		斎宮歴史博物館 開館
H3年3月	県議会「県立中央博物館の早期建設について 請願採択	
H5年7月	「三重県センター博物館(仮称)基本構想」公表	
H6年3月	「三重県センター博物館(仮称)基本計画」策定	
H7年4月	「三重県公文書館(仮称)基本計画」策定	
H6年10月		県総文センター開館 (県立図書館開館)
H7年3月	「三重県センター博物館(仮称)展示基本設計」策定	
H8年2月	「三重県公文書館基本設計」策定	
H8年3月	「三重県センター博物館(仮称)建築基本設計」策定 センター博・公文書館、同一敷地内に別棟として 設計された その後、経費圧縮のため合築計画に変更	
H10年3月	センター博・公文書館計画白紙に(ハコモの整備3年間凍結)	
H10年8月	「新しい博物館を考える懇話会」設置	
H11年3月	「新しい博物館を考える懇話会」提言(中間報告)	
H12年3月	「新しい博物館を考える懇話会」最終報告	
H14年3月	県議会「三重県における自然系博物館整備を 求める請願書」(自然史系博物館をつくる会提 出)採択	
	懇話会の最終報告以後、実現に向けた検討が重ねられたが 結論得られず。	
H14年11月	博物館整備検討プロジェクト会議を設置し、再度、当 初の基本構想を踏まえ、新たな検討することに	
H15年3月	自民党県議団・無所属MIE「ミュージアム構 想に関する提言(第1次)」提出	
H16年1月	博物館整備検討プロジェクト会議提言 「三重県の新しい博物館のあり方について」	
H16年5月	プロジェクト会議の提言をうけて、自然資産・文化資 産調査および新博物館整備検討業務実施 12月完成 一方、公文書館計画は、その一環として「歴史資料の 保存活用環境づくり事業」を実施(H16~18年度)	
H17年3月	「三重県立博物館整備にかかる当面の方針」公表 財政事情から博物館の建設は当面見送り、現博物館の 改修(暫定整備)と移動展示を先行実施することに	
H18年10月	「暫定整備基本設計・耐震補強計画」策定 精査の結果、改修に多額の費用がかかることが判明	
H19年2月	知事選挙公約に新博物館整備計画の策定を掲載	熊野古道センター開館